

WHO ファクトシート

西ナイルウイルス

West Nile virus

ファクトシート No. 354

2011年7月

重要な事実

- ・西ナイルウイルスは、ヒトに致命的な神経疾患を引き起こしうる。
- ・しかしながら、感染者の約80%は、なんの症状も示さない。
- ・西ナイルウイルスは、主として感染した蚊に刺されることでヒトに感染する。
- ・ウイルスは、馬に対して重篤な疾病や死を引き起こすことがある。
- ・ワクチンは馬に対するものはあるが、ヒトに効果のあるものはない。
- ・鳥類は西ナイルウイルスの自然宿主である。

© World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分についての日本語版の翻訳権をWHO事務局長より付与され、WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター）の協力のもと作成したものです。日本語版に対する責任は全て日本WHO協会が負います。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

West Nile virus ファクトシート原文は [こちら](#)